

措置実施状況報告書

令和 4 年度分

会社名 奥山建設株式会社

代表者名 代表取締役 奥山知孝

提出年月日 令和 5 年 12 月 20 日

担当者連絡先

課・係	総務課
職・氏名	
電話番号	0553-22-0825
メールアドレス	

◎提出〆切

※分割払い期間が5年の場合

年度	取組の期間	報告〆切
令和3年度分	令和3年7月29日～令和4年3月31日	令和4年12月31日
令和4年度分	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和5年12月31日
令和5年度分	令和5年4月1日～令和6年3月31日	令和6年12月31日
令和6年度分	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和7年12月31日
令和7年度分	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和8年12月31日
令和8年度分	令和8年4月1日～最終支払日※	令和8年12月31日

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

公共事業入札談合は、納税者である国民・県民の利益を阻害する違法行為であることを鑑み、深く反省するとともに、再発防止に向け令和元年7月16日開催した株主総会において、あらためて経営理念を再構築することにつき下記の通り決議した。

- ①関連法令の理解・遵守のため協会等で行われる講習会への参加
- ②地域貢献に対する積極的な取り組み
- ③災害対策に備えた重機等の維持
- ④事業の高度化、効率化のため機器の購入及び整備
- ⑤従業員の生活安定のため賃金見直し

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(2) 取組の趣旨

関連法令等の理解を深め、法令遵守の徹底及びそれを実行するための社内体制を構築する。

(3) 活動の概要

- ① 法令遵守及び関連法令・ガイドライン等に関する講習会への参加
- ② 社内にて法令遵守等に関する勉強会の実施

(4) 主な活動の詳細

① 講習会への参加

実施日： 令和 4 年 7 月 12 日

実施場所： (一社)塩山建設業協会

内容： 法令遵守に関する講習会

参加者： 1 名

効果：昨年度に引き続き関連法令の理解を深めることができた。また、パワーハラスメント防止対策等に関しても理解を深めることができた。

② 社内勉強会の実施

実施日： 令和 4 年 7 月 15 日

実施場所：会社事務所

内容： 法令遵守に関する勉強会

参加者： 5 名

感想・効果：講習会内容の社内共有により法令遵守に対する社内体制を構築。

③ 講習会への参加

実施日： 令和 4 年 11 月 11 日

実施場所：（一社）塩山建設業協会

内容： 法令遵守に関する講習会

参加者： 1 名

感想・効果：近時の官製談合事件を元に関連法令の理解を深めることができた。

④ 社内勉強会の実施

実施日： 令和 4 年 11 月 19 日

実施場所：会社事務所

内容： 法令遵守に関する勉強会

参加者： 5 名

感想・効果：講習会内容の社内共有により法令遵守に対する社内体制を構築。

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① 講習会への参加 人件費	20,000	1人×20,000円
② 社内勉強会 人件費	50,000	5人×20,000円×0.5日
③ 講習会への参加 人件費	20,000	1人×20,000円
④ 社内勉強会 人件費	50,000	5人×20,000円×0.5日
合計	140,000	

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告

(1) 取組期間 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(2) 取組の趣旨

地域の防災・減災に対する取り組みとして平時にどれだけ多くの備えを行えるかが重要と考える。建設業という立場から地域に貢献できる事として以下の事業を実施する。

- ・防災拠点の設置、改善に対する取組
- ・土砂災害等の自然災害のリスク低減に関する取組
- ・有事の際の地域住民との相互連携を図ることのできる関係性の構築
- ・地域住民の自然災害に対する安全、安心の確保

(3) 活動の概要

① 近隣農家の畑進入路の修繕

山梨市万力地内の畑進入路の破損箇所を無償で修繕した。

(4) 主な活動の詳細

① 近隣農家の畑進入路の修繕

実施日： 令和5年3月24日～令和5年3月31日

場所： 山梨市万力地内

内容： 進入路コンクリート舗装の沈下により車両の乗り入れが困難だったため
舗装打換え工事の実施

着手前



完了後



効果：地域産業の発展に寄与すると共に相互連携の関係性を構築できた。

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① 施工費	572,000	舗装修繕
合計	572,000	

4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(2) 取組の趣旨

当社は事業高度化・効率化の取り組みとして ICT 施工機器の導入を昨年度以前に実施している。これらの運用をしていくことで現場管理業務の負担軽減、作業の効率化および安全性の維持による作業員業務の負担軽減を図る。以上の取組により就労環境が改善され新規雇用にも繋がると考える。

(3) 活動の概要

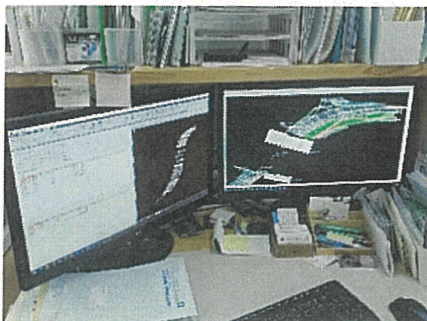
- ・ICT導入・活用を実施し、業務効率化を図るため、測量機器などを適宜・迅速な使用ができるように維持する。
- ・作業員業務負担軽減のため、新規重機等の購入。

(4) 主な活動の詳細

① ICT関連ソフトウェアの保守料

ICT 関連ソフトウェア

- ・3次元データ作成用及び関連ソフトウェア 1式
(建設システム SiTECH 3D 及びデキスパート)



② 新規重機等の購入

作業効率の向上による業務負担軽減のため機械購入

- ・ハンドトロウエル NSM-75-4
及び関連機材



- ・ゼノア チップシュレッダ SR3100
及び関連機材



(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
(4)① ソフトウェア保守料	210,540	(SiTECH 3D) 1 式 7,920 円*12 カ月 (デキスパート) 年間保守料 115,500 円
(4)② 機械購入費	338,140	ハンドトロウエル
(4)② 機械購入費	3,850,000	ゼノア チツパシュレッダ
合計	4,398,680	

5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計(円)
令和3年度	120,000	4,455,000	613,442	5,188,442
令和4年度	140,000	572,000	4,398,680	5,110,680
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				
令和8年度				
合計				10,299,122

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額(1)	32,983,270
調停条項で定めた令和4年までの支払合計額(2)	4,282,011
調停条項で定めた分割支払い分残額(3)	6,605,817
(1)と(2)及び(3)の差額	22,095,442